

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 20 日 作成  
20年度決算把握後平成 21 年 6 月 20 日 作成

事務事業名		利子補給審査会運営事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり	所属部	産業振興部	課長名	米澤俊一
	施策	12	商工業の振興	所属課	商工振興課	担当者名	中嶋繁之
	基本事業	34	生産・販売力の強化	所属班	商工・企業誘致班	(内線)	1253
				法令根拠			

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	12
	1	7	1	2	103113			コスト削減優先度評価結果	6

事業期間  単年度のみ  単年度繰返(開始年度 年度)  期間限定複数年度 ( ~ 年度)

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

**【事業の内容】**  
審査会の運営及び利子補給申請者の内容審査及び決定を行なう。

**【業務の流れ】**  
審査会を年1回開催する。(新規申請があった場合のみ)  
審査員(副市長、産業振興部長、商工会長)の日程調整  
申請受付、費用弁償支出、審査会、報告書作成、精算

**【主な予算費目】** 費用弁償

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 平成20年度と同様
① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 新規申請が1件あたり審査会を開催した。 審査員の日程調整		⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) → ア 審査会開催回数 回 イ 審査会申請件数 件
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 審査員(副市長、産業振興部長、商工会長)		⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) → ア 審査会開催回数 回 イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 中小企業者店舗等近代化融資金利子補給事業申請者が、利子分に対して36ヶ月分の補助を受けることができるための審査		⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) → ア 申請件数と承認件数の割合 % イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 経営基盤が確立している。		⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) → ア 工業出荷額 万円 イ 商業売上高 万円

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト  (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載)  0          0  0
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A) 事業費計		千円	8	4	3	3	3	3	
	うち指定経費		千円							
	うち時間外、特殊勤務手当		千円							
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
		延べ業務時間	時間	160	165	165	12	12	12	
(B)人件費計		千円	635	657	48	48	48	48		
トータルコスト(A)+(B)		千円	643	661	660	51	51	51		

指標	単位	18年度	19年度	20年度	20年度	21年度	22年度	23年度
活動指標	回/件	1/4	1/3	1/3	1/1	1/3	1/3	1/3
対象指標	回	1	1	1	1	1	1	1
成果指標	%	100	100	100	100	100	100	100
上位成果指標	万円	28915684	29505637	33000000		33000000	33000000	33000000
	万円	4761816	5179038	4742768		4742768	4742768	4742768

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?  
利子補給に関する規則(平成3年4月)の施行により取組みが始まった。合併に伴い同規則を合志市においても適用。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?  
利子補給に関する規則(平成3年4月)  
合併前は旧合志町のみの実施であり、旧西合志町は実施していなかった。合併により旧西合志町エリアにおいても摘要が拡大した。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?  
店舗の新築、改修以外の設備投資(自動車購入費用、大型家電設備などの購入)にも摘要してほしいとの意見があった。

事務事業名	利子補給審査会運営事業	所属部	産業振興部	所属課	商工振興課
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) \*原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 審査員が申請内容を深く議論でき、制度のより充実が図られることに結びついている。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 公費補助金工申請書を公正に審査するための事業であり妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 対象・意図とも現状で適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 中小企業への利子補給を適正におこなうための審査会であり、今後も継続的に実施する必要がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 公正な審査ができなくなる可能性がある。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似する事務がない。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効 率 性 評 価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 公正な審査ができなくなる可能性があり削減の余地はない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 規則に定められているので削減の余地はない。
公 平 性 評 価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 合志市内の全中小・零細商工業者を対象としており公平・公正である。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点) ②有効性については、中小企業への利子補給を適正におこなうための審査会であり、今後も継続的に実施する必要がある。
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 中小企業への利子補給を適正におこなうための審査会であり、今後も継続的に実施する必要がある。	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																								
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持	○				低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持	○																							
	低下																								

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策  
特になし

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	9	( 直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9 )
(2) 貢献度	11	( 貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12 )